

公益社団法人 町田市シルバー人材センター 会報

銀 齡 だ よ り

～夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して!～

(題字 会長 松田 良藏 筆)

2023年(令和5年)1月 No.255

発行 公益社団法人 町田市シルバー人材センター
編集 広報活動委員会
〒194-0022 町田市森野1-1-15
(わくわくプラザ町田)
TEL 042-723-2147 FAX 042-724-0407
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/machida/>



謹 賀 新 年

元旦

ジャンプして
今年も良い年に



理事・監事一同

絵手紙：会員有志(共助会一絵友会)

● 当面の予定 ●

1月4日(水) 仕事始め

シルバー展(11日(水))

※土・日・祝日除く

町田市庁舎一階(10時～15時)

就業報告書受付

堺市民センター(14時～15時)

5日(木) 就業報告書受付12月度最終日

入会説明会(9時30分～11時30分)

定例日研修(13時30分～15時30分)

12日(木) 定例日研修(9時30分～11時30分)

就業相談会(13時30分～16時)

17日(火) 入会説明会(9時30分～11時30分)

配分金支払日

24日(火) 就業相談会(13時30分～16時)

2月1日(水) 就業報告書受付

堺市民センター(14時～15時)

2日(木) 就業報告書受付1月度最終日

入会説明会(9時30分～11時30分)

7日(火) 定例日研修(13時30分～15時30分)

9日(木) 定例日研修(9時30分～11時30分)

就業相談会(13時30分～16時)

22日(水) 入会説明会(9時30分～11時30分)

24日(金) 配分金支払日

就業相談会(13時30分～16時)

3月1日(水) 就業報告書受付

堺市民センター(14時～15時)

2日(木) 就業報告書受付2月度最終日

※就業報告書は、町田市シルバー人材センターにて常時受け付けています。平日のみ。

年頭のご挨拶



町田市シルバー人材センター 会長 松田 良藏

会員の皆様 新年あけましておめでとうございます。

ロシアのウクライナ侵攻は、非人道的行為に加え、世界的エネルギー不足や食糧不足、さらには物価高を招いています。日本では円安が私たちの暮らしに追い打ちをかけています。

一方、3年近くにわたって、世界中に重くのしかかったコロナ禍による行動制限も緩和の方向が見えてきました。日本政府は「with コロナ」への過程を示すとともに旅行支援を再開し、国内各地でもイベントや祭礼、たとえば慰霊祭の復活など重苦しい空気から解放される兆しも現れています。しかし、私たち高齢者がコロナウイルス感染症に罹患した場合、重症化のリスクは高いため、今後も対策を怠ることがないようにしなければなりません。

内外の情勢がさまざまな問題を抱える中、弊センターの令和4年度上半期事業は順調に進んできました。会員数は2,886人(昨年10月末現在)で前年同月比18名増でした。男性1,947人、女性939人ですが、新入会員では女性比率が高まっています。このことは、SDGs17目標のうち、5番目の「ジェンダー平等を実現しよう」にもかなっており、嬉しいことだと考えています。

事業実績は前年同期比5%増の520,420千円(昨年10月末現在)でした。しかしながら、今年度から町田市の葬祭事業廃止に伴って受託契約が打ち

切られました。そのため、事業の今後に対して楽観視できない状況です。センターが会員一人ひとりの集合体であることを踏まえ、みんなで仕事を「探す・創る」意識と行動を期待します。

しかも2023年、センターは大きな試練を迎えます。インボイス制度です。現在、会員に対する配分金には消費税が含まれているものの、各会員は1,000万円以下の事業者であるため非課税になっています。しかし、インボイス制度が適用されると、会員が課税事業者となることが迫られます。これは会員にとって過重な負担を強いるもので到底容認できません。そこでセンターが事業者になり、会員は免税事業者としてこれまで通りとする方針を決めています。

経過措置はありますが、この制度の施行によってセンターは高額の消費税を納める必要があります。今後もこの問題に対して国への働きかけを続けるとして、事業や財政のあり方・改革も大きな課題となってくるでしょう。これからも会員の皆様と情報・課題を共有し、より良いセンターの継続のために尽力させていただきます。

また、「町田市 町田駅周辺公共施設再編成計画」による、シルバー人材センターの教育センター複合施設への複合化は、「こども家庭センター」が設置されることになったため、見送られることになりましたことをご報告いたします。

最後に、皆様にとって素晴らしい2023年になることを心より祈念し、新年の挨拶に代えさせていただきます。



町田市長 (町田市シルバー人材センター名誉会長) 石坂 丈一

町田市シルバー人材センターの会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、2023年の新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素から、市政に対して多大なるご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

世界に類を見ない超高齢社会を迎える我が国にあって、団塊ジュニア世代が65歳以上になる2040年に向かって高齢化はさらに進み、嗜好や行動も多彩となっている中、画一的な対応では高齢者の福祉向上を図ることが難しくなっております。

町田市は昨年3月に、新たな基本構想・基本計画である「まちだ未来づくりビジョン2040」を策定しました。この「まちだ未来づくりビジョン2040」では、誰もが夢を描くことができ、幸せを感じられる未来をつくるため、ライフステージごとにまちづくりの方向性や、なりたいまちの姿を設定しています。65歳以上のライフステージでは、「人生

の豊かさを実感できるまち」をなりたいまちの姿とし、「高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境をつくる」、「高齢者を地域で支える体制をつくる」施策を推進することで、なりたいまちの実現に取り組んでまいります。

貴センターにおかれましては、就労を通じた高齢者の社会参加のほか、地域の高齢者に向けた「オンライン体操」の配信や、市内一斉ごみ拾いボランティア等の取組を通じて町田市の高齢者に対する「社会参加と生きがい・健康づくりの推進」に取り組んでおられます。

こうした貴センターの取組は、「高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境づくり」の実現に向け、その役割が益々大きくなっていくと考えております。今後も、会員の皆様の意欲や経験、技術などを活かして、地域の発展につながることをご期待申し上げます。

本年が会員の皆様にとりまして幸多き年になりますよう、ご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



町田市議会議長 戸塚 正人

町田市シルバー人材センターの会員の皆様、明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、益々お元気で輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、平素より、町田市議会に対し多大なるご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症の状況に収束の兆しは見えませんでした。市内ではイベント等も開催され以前のような生活を取り戻しつつあると感じております。また、会員の皆様は、感染防止対策を徹底した上での様々な取組みに励まれ、活躍されていると伺っております。

現在、日本は世界有数の長寿国として、少子高齢化と人口減少を迎え、私たちを取りまく環境は一層厳しさを増してきております。

こうした中、貴センターでは、会員の希望と能力に応じた仕事を提供することにより、高齢者自身の

生きがいと健康づくりを進め、活力ある地域社会をつくりだすことを目的に、町田市の元気な高齢者の皆さんが「自主・自立 共働・共助」の理念のもと、地域に根差したサービスを意欲的におこない、地域社会に多大なるご貢献をいただいております。

町田市議会といたしましても、高齢者の方がいくつになっても自分のペースで自由に働ける環境づくりは、大変重要な課題であると認識しております。

この先、長寿社会の対応として、働く側のニーズと、仕事をお願いする側とのマッチングがますます重要な課題となり、貴センターに寄せられる期待はさらに大きくなってまいります。これからもそれぞれのニーズを見極め、多様な選択肢を提供するために、就労場の新規開拓など、変わらぬご尽力をお願い申し上げます。

結びに、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様方のご健康を心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

理 事 会 報 告

◆令和4年度 第6回臨時理事会 開催日 令和4年10月17日(月)

1. 理事会付議事項・報告事項(下記議案、報告事項についてオンライン会議開催、承認・了承されました)

付議事項：第1号議案 会員の入会承認について

◆令和4年度 第7回定例理事会 開催日 令和4年10月31日(月)

1. 理事会付議事項・報告事項(下記議案、報告事項ともに承認・了承されました)

付議事項：第1号議案 会員の入会承認及び退会について
 ：第2号議案 令和4年9月分事業実施状況報告について
 ：第3号議案 インボイス制度への対応について
 報告事項：報告第1号 予算超過の執行について
 ：報告第2号 専門委員会委員及び安全支援員の委嘱について
 ：報告第3号 地域班長・副班長の委嘱について

2. 諸報告

| | |
|-------|---|
| 会 長 | ・10月28日、顧問相談役会議を行った。 |
| 副 会 長 | ・10月に入り日没が早くなった。早めの点灯や自転車走行違反(スピードの出し過ぎ、一時停止無視など)には気を付けていただきたい。 |
| 常 務 | ・「きんじょの本棚」では貸し出す本の表紙、裏表紙のラミネートを行う。80歳以上の未就業方に事務局より委託する。 個人の能力で差が生じるため、1冊あたりの単価計算方式を試行する。 |

◆令和4年度 第7回臨時理事会 開催日 令和4年11月16日(水)

1. 理事会付議事項(下記議案についてオンライン会議開催、承認・了承されました)

付議事項：第1号議案 会員の入会承認について

◆令和4年度 第8回定例理事会 開催日 令和4年11月28日(月)

1. 理事会付議事項・報告事項(下記議案、報告事項ともに承認・了承されました)

付議事項：第1号議案 会員の入会承認及び退会について
 ：第2号議案 令和4年10月分事業実施状況報告について
 ：第3号議案 「職員の等級及び初任給に関する基準」及び別表の一部改定(案)について
 ：第4号議案 職員給与規程別表第1「給与表」の改定(案)について
 ：第5号議案 「職員の勤勉手当に関する基準」の一部改定(案)について
 報告事項：第1号 安全支援員の委嘱について

2. 諸報告

| | |
|-------|--|
| 会 長 | ・11月7日、シルバー第七ブロックの会長・副会長会議が開催された。 ・11月25日、東京都しごと財団主催、リモートでの役員研修が開催され、センターと会員・発注者・事務局との関係について弁護士より実例を踏まえた説明があった。 |
| 副 会 長 | ・寒くなり、空気も乾燥し、インフルエンザが増えている。気を付けてください。 ・コロナ感染者が11月から増加傾向にある。手洗い、うがい、マスク着用を改めてお願いする。 |

◆会員登録・事業実績 令和4年9月・10月

1. 会員登録状況

単位：人

| | 8月末 会員数 | 入会員数 | | 退会員数 | | 10月末 会員数 | 前年 同月比 |
|---|------------|------|-----|------|-----|-------------|-----------|
| | | 9月 | 10月 | 9月 | 10月 | | |
| 男 | 1,939 | 17 | 16 | 5 | 20 | 1,947 | ▲9 |
| 女 | 929 | 9 | 12 | 2 | 9 | 939 | 27 |
| 計 | 2,868 | 26 | 28 | 7 | 29 | 2,886 | 18 |



2. 事業実績

| | 契 約 金 額 (単位：千円) | | | | | 就業実人員 (人) | 就業率 (%) |
|------|-----------------|--------|--------|---------|---------------|--------------|------------|
| | 配分金 | 材料費・他 | 事務費 | 合 計 | 前年同月比 | | |
| 9月 | 61,924 | 3,427 | 5,221 | 70,572 | ▲3,355(▲4.5%) | 1,594 | 55.2 |
| 10月 | 71,784 | 4,653 | 7,534 | 83,970 | 3,962(5.0%) | 1,751 | 60.7 |
| 当期累計 | 458,285 | 21,338 | 40,797 | 520,420 | 24,819(5.0%) | 2,068 | 71.7 |

3. 派遣事業

| | 賃金 (千円) | 手数料 (千円) | 就業実人員 (人) | 就業延人員 (人・日) |
|-------|------------|-------------|--------------|----------------|
| 9月 | 3,912 | 572 | 92 | 883 |
| 10月 | 4,071 | 601 | 90 | 904 |
| 累 計 | 28,736 | 4,200 | 112 | 6,486 |
| 前年同月比 | 6,478(29%) | 928(28%) | 12(12%) | 1,344(26%) |

確定申告について



- センターは2022年分の「支払証明書」を1月31日迄に送付します。
- 配分金は「雑所得」として取扱われます。
- 55万円の特例控除が認められております。

事例 1

会員の収入が配分金のみの場合

会員の所得が配分金のみの場合は103万円までの配分金収入について所得税が課税されなくなります。

$$(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(55万円)} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除}) \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

事例 2

会員の収入が配分金と公的年金がある場合

$$[(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(55万円)}) + (\text{公的年金等} - \text{公的年金等控除額}) - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除}] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※事例1・事例2ともに、『配分金』が55万円未満の場合、その配分金の特例控除額は、『配分金相当額』となります。また、一部の方で配分金から源泉徴収されている方は、その旨の説明が同封されています。
 ※納税者本人の合計所得金額が2,400万円を超える場合は、基礎控除額が変わります。
 その他詳細は税務署におたずねください。



「配分金における消費税について」

会員さんにお支払いする配分金には、シルバー人材センターが発注者から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来、納税の義務がありますが、会員さんは消費税免税事業者(年間の課税売上高が1千万以下)なので納める必要はありません。

なお、令和5年10月から「インボイス制度」の導入が予定されており、これにより会員さんの受け取る配分金に係る消費税の取り扱いについても、今までと変わっていく可能性があります。現時点で、この制度の取り扱いについての方針が決定されておりません。詳細が分かり次第あらためてお知らせいたします。

よくあるお問い合わせにお答えします。

Q. 配分金の口座を「ゆうちょ銀行」以外に変更することはできますか？

A. 全会員「ゆうちょ銀行」でお願いしております。

シルバー人材センターでは、発注者(就業先)からの入金にかかわらず、原則、毎月24日にご登録いただいている口座にお振込みいたします。データで処理いたしますので、いくつもの金融機関があると事務が複雑になり、誤送金の原因になります。

加えて、配分金は給料ではないため、一人ひとりの口座に振り込む手数料がかかります。「ゆうちょ銀行」の場合、1人に振り込む手数料は66円です。金融機関によっては、1人あたり220円以上の振込み手数料がかかる銀行もあり、一番安価な「ゆうちょ銀行」を利用しております。

2022年1月17日から「ゆうちょ銀行」において手数料の改正があり、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

人事 (敬称略)

●専門委員会委員の委嘱について (任期 令和5年度定時総会終結時まで)

小林 正子 (広報活動委員会)

●安全支援委員の委嘱について (任期 令和5年度定時総会終結時まで)

柳谷 卓哉 (運転グループ) 滝口 尚美 (リサイクル)

●地域班長・副班長の委嘱について (任期 令和5年3月31日まで)

班 長 木村 知夫 (南地区 南町田1) 副班長 北岡 登 (忠生地区 図師町1)

訃報

(9、10月受付分)

野島 政雄 様

本間 静夫 様

高田 清美 様

飯田 勇 様

謹んでお悔やみ申し上げます。

市内一斉美化清掃

10月15日(土) 76班304名参加



相原
1-2



小山町
1-3



小山田
桜台



常盤町
矢部町



山崎町
1



山崎団地
3-4



山崎団地
7街区



山崎団地
8街区



藤の台



森野



本町田



ユニユース

きれいになりました ありがとうございます



大蔵町
東・西



鶴川
1-6



三輪町



木曽
東・西



金井
2-6,7-8



三輪緑山



玉川学園
1-8



成瀬台
1-4



成瀬南
成瀬が丘



金森
2



小川
1-2



木曽団地
二ホト・ハ



金森
3-4



鶴間



11月26日 10時～16時

【場 所】市庁舎一階・ピロティ

【内 容】ボッチャ競技・小物販売



市長の開会宣言



ミニクリスマスツリーを販売しました



市庁舎一階



まちだサポーターズ共同で「ボッチャ」を開催



ピロティでの販売

「きんじょの本棚」オープン！

本が好きで、本を読む人が好き。本と人が出会うそんな場所が身近にあったらと、「きんじょの本棚」が、わくわくプラザのロビーに開店しました。小さな本棚に並んだ本はどれも本好きに提供いただいたもので、ジャンルを問わず、子どもからシルバーまで幅広い世代を対象に、「おすすめしたい本」「未来につなぎたい本」など多彩です。

この「きんじょの本棚」は、野津田町在住の金城美由紀さんが始めた活動で、町田市内でも147カ所（'22年12月現在）に広がっています。どこで借りても返してもよいという気軽さもうれしいところ。ちなみにわが本棚は「銀の架け橋（昭和⇔未来）店」。シルバー人材センターが、本を介して世代を越えた人の交流につながるようという願いを込めています。

オープンする日は、当面毎月第1・第3水曜日（10時～14時）。「知る場」を開放したカフェで本を読んだり、おしゃべりも。会員以外の利用も歓迎です。（Facebookとホームページにも掲載）



令和4年 地区担当委員・班長・副班長名簿

令和4年12月21日現在

| | | | | | | | |
|------------------|-------|------------------|---------------|------------------|--------------------------------------|-------|------------------------------------|
| 町 田 地 区 | 担当委員 | 加藤 俊夫 | | 鶴 川 地 区 | 担当委員 | 長谷川二朗 | |
| | 班 長 | 加藤 俊夫 | 原町田1～3丁目 | | 班 長 | 大河原繁雄 | 野津田町 |
| | 副班長 | 田中 照子 | | | 班 長 | 長谷川二朗 | 金井2～6丁目 |
| | 班 長 | 浦田 博史 | 原町田4～6丁目 | | 班 長 | 日沢 俊夫 | 金井1丁目、金井ヶ丘1丁目、薬師台 |
| | 班 長 | 大塚健三郎 | 中町 | | 班 長 | 中溝 和子 | 大蔵町(西) 400～600・1600～1900・2500～3085 |
| | 班 長 | 佐藤 洋二 | 旭町 | | 班 長 | 鍛冶 義章 | 大蔵町(東) 1～399・2000～2444・3086以降 |
| | 担当委員 | 丹田 公和 | | | 担当委員 | 横山 禎子 | |
| | 班 長 | 中山 祥 | 森野1丁目 | | 班 長 | 脇山 幸之 | 金井7～8丁目・金井ヶ丘2～5丁目 |
| | 班 長 | 内堀 章子 | 森野2丁目 | | 担当委員 | 江守 壽子 | |
| | 班 長 | 天神 安人 | 森野3丁目 | | 班 長 | 増山 明代 | 鶴川1～2丁目 |
| | 班 長 | 田畑 一夫 | 森野4丁目 | | 副班長 | 遠藤 正 | |
| | 班 長 | 小山 秀雄 | 森野5～6丁目 | | 班 長 | 鈴木 英希 | 鶴川3～4丁目 |
| | 担当委員 | 入部 務 | | | 班 長 | 鈴木 大樹 | 鶴川5丁目 |
| | 班 長 | 渡邊 正行 | 本町田1～2000他 | | 班 長 | 篠原 博 | 鶴川6丁目 |
| | 副班長 | 森田 真史 | | | 班 長 | | 小野路町 |
| | 班 長 | 生部 誠 | 本町田2001～3600 | | 担当委員 | 樋口てるみ | |
| | 班 長 | 山西 巖 | 本町田住宅 | | 班 長 | 田中 一光 | 真光寺 |
| | 担当委員 | 天野美佐子 | | | 副班長 | 森西 迪世 | |
| | 班 長 | 宇井 茂雄 | 藤の台団地1丁目(本町田) | | 班 長 | 大嶋 孝之 | 広袴 |
| | 班 長 | 村上多津子 | 藤の台団地2丁目(本町田) | | 班 長 | 山寺 一弘 | 能ヶ谷 |
| 班 長 | 佐藤謙之輔 | 藤の台団地3丁目(金井) | 班 長 | 鈴木 芳夫 | 三輪町 | | |
| 班 長 | 亀山 光雄 | 木曾団地(ハ) | 班 長 | 市川 秀秋 | 三輪緑山 | | |
| 班 長 | 杉井 猛士 | 木曾団地(ニ・ホ・ト) | 担当委員 | 中三川 淨 | | | |
| 担当委員 | 和田 正男 | | 班 長 | 武井 彰 | 山崎町1(シーアイハイツ含む) | | |
| 班 長 | 竹川 勇次 | 南大谷(北) | 班 長 | 村松 勝彦 | 山崎町2(山崎町200～840・3501～・第二アパート・都営山崎含む) | | |
| 班 長 | 佐藤 明男 | 南大谷(南) | 班 長 | 中尾 靖美 | 山崎団地1・2街区(山崎1丁目含む) | | |
| 副班長 | 武藤 勝宣 | | 班 長 | 佐藤ケイ子 | 山崎団地3・4街区 | | |
| 班 長 | 堀 茂樹 | 玉川学園1～3丁目 | 班 長 | 宮木ます子 | 山崎団地5・6街区 | | |
| 班 長 | 和田 正男 | 玉川学園4～6丁目 | 班 長 | 中三川 淨 | 山崎団地7街区 | | |
| 班 長 | 山本 巧 | 玉川学園7～8丁目 | 班 長 | 齋藤 勲 | 山崎団地8街区 | | |
| 班 長 | 佐藤 正明 | 東玉川学園 | 担当委員 | 渡辺 時夫 | | | |
| 担当委員 | 秋元 勲 | | 班 長 | 石川 源吉 | 木曾西1丁目 | | |
| 班 長 | 武井 貞明 | 金森1丁目 | 班 長 | 小林 治平 | 木曾西2～4丁目・木曾町 | | |
| 班 長 | 清水 弘 | 金森2丁目 | 副班長 | 満山 正広 | | | |
| 副班長 | 白鳥 速夫 | | 班 長 | 杉本 隆夫 | 木曾西5丁目 | | |
| 班 長 | 細野 勉要 | 金森3丁目 | 班 長 | 大須 史朗 | 木曾東1丁目(木曾都営含む) | | |
| 班 長 | 藤原喜久子 | 金森4～6丁目 | 班 長 | 松島 隆夫 | 木曾東2丁目(境川団地1-19・36-50含む) | | |
| 班 長 | 平田 登 | 金森7丁目 | 班 長 | 渡辺 時夫 | 木曾東3丁目(境川団地20-35含む) | | |
| 班 長 | 五味 篤 | 金森東 | 班 長 | 関 進一 | 木曾東4丁目(木曾団地イ) | | |
| 班 長 | 野依 英吉 | 高ヶ坂1(4丁目～7丁目) | 班 長 | 村木 正明 | 木曾東4丁目(一般・木曾団地口) | | |
| 副班長 | 池田 一郎 | | 担当委員 | 増田 勝弘 | | | |
| 班 長 | 関野 政章 | 高ヶ坂2(1丁目～3丁目) | 班 長 | 山本定治郎 | 函師町1 | | |
| 担当委員 | 八代 節子 | | 副班長 | 北岡 登 | | | |
| 班 長 | 木村 知夫 | 南町田1(南町田1丁目～2丁目) | 班 長 | 山本 正男 | 函師町2 | | |
| 班 長 | 中島 誠 | 南町田2(南町田3丁目～5丁目) | 班 長 | 早坂 榮祐 | 忠生1～3丁目15 | | |
| 班 長 | 専徒 康弘 | 鶴間 | 班 長 | 加藤 隆 | 忠生3丁目16～4丁目・根岸 | | |
| 班 長 | 鳥居 耕一 | つくし野 | 担当委員 | 山藤 敬三 | | | |
| 副班長 | 池戸 修 | | 班 長 | 岡崎 禮司 | 常盤町・矢部町 | | |
| 班 長 | 池上 正孝 | 南つくし野 | 班 長 | 田口 孝喜 | 上小山田町 | | |
| 副班長 | 牧野 孝 | | 班 長 | 塚原 俊光 | 下小山田町 | | |
| 担当委員 | 山脇 登 | | 班 長 | 向山美佐雄 | 小山田桜台 | | |
| 班 長 | 松原 俊輔 | 成瀬1～6丁目 | 副班長 | 河野 英夫 | | | |
| 班 長 | 山田 兼人 | 成瀬7丁目 | 担当委員 | 坂田 亮一 | | | |
| 班 長 | 東野 至 | 成瀬8丁目、西成瀬 | 班 長 | 井上 充男 | 小山町1(東部) | | |
| 班 長 | 野老 博和 | 成瀬台1～2丁目 | 班 長 | 大羽賀音吉 | 小山町2(中部) | | |
| 班 長 | 佐藤 儀敏 | 成瀬台3～4丁目 | 副班長 | 坂田 亮一 | | | |
| 担当委員 | 柏木 茂徳 | | 班 長 | 鈴木 國友 | 小山町3(西部) | | |
| 班 長 | 柏木 茂徳 | 南成瀬1～3丁目 | 班 長 | 八田 悟 | 相原町1(相原町1～1200) | | |
| 班 長 | 伊藤 正巳 | 南成瀬4～8丁目 | 班 長 | 原田 昌一 | 相原町2(相原町1201～3150) | | |
| 班 長 | 中谷 秀夫 | 成瀬が丘 | 班 長 | 佐々木雅治 | 相原町3(相原町3151以降・武蔵岡団地) | | |
| 班 長 | 日名子憲昭 | 小川1(1～3丁目) | | | | | |
| 班 長 | 横山 吉秋 | 小川2(4～7丁目) | | | | | |
| 副班長 | 小幡 隆夫 | | | | | | |

(敬称略)

専門委員会活動

就業拡大委員会

「暮らしサポート隊」'22年12月より始動

「いつもではないが、今だけ誰かに手伝ってほしい…」というような、個人家庭からのご依頼（1日の単発的仕事）を行っています。主に単身の高齢者世帯からの依頼です。基本二人一組で就業しています。

ご依頼の内容は、

- ・水回り清掃、窓ガラス拭き
 - ・庭の掃除（落ち葉掃き等）
 - ・家具の移動、荷物の整理
 - ・季節の衣替え（カーペットやカーテンの交換など）
 - ・電球や蛍光灯の交換等です。
- 12頁の「就業現場を訪ねて」でも、取り上げています。

広報活動委員会

「シルバー展」「シルバー交流まつり」を開催

新型コロナウイルス、第8波の中にありますが、基本的な感染対策のもと、日常生活も緩和され、少しずつ以前の賑わいに戻りつつあります。

当センターも年明けの5日間（土日祝日を除いた1月4日～1月11日）、昨年同様に「シルバー展」

を市庁舎一階で開催。今年も獅子舞で新たな年をスタートします。また3月には4年振りに「シルバー交流まつり」も計画。皆さんの健康作りに、お役に立つイベントを検討しております。今年は兎年。飛躍できる1年になるよう、広報活動委員会も全力でサポートいたします。

安全管理委員会

無事故就業にご協力を

前年も「安全就業」を旗印にして、健康管理にも努力いただきありがとうございました。安全管理委員会は、会員の皆様の就業時や途上の事故を一件でも減らすべく種々取り組んで参りました。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ・この冬は寒気が厳しいとの予測があるようです。経路途上の事故が多発しているため、特に冬場の自転車は気をつけてください。
- ・寒さ、運動不足による体の柔軟性不足が転倒、転落につながります。作業前の簡単な柔軟体操で体をほぐしましょう。

・コロナ対策とインフルエンザ対策で、つい引きこもりがちになりますが、自分に見合った目標で運動をはじめましょう。

（令和4年度4月～11月の事故報告）

障害事故：16件（経路途上6件・就業中10件）

症状（骨折5件・打撲4件・虫さされ、炎症他7件）

賠 責：4件（植木の剪定3件・除草1件）

毎年、会員の平均年齢は高くなり、高齢化が進み、身体能力、注意力が減退する中での危険予知（KY活動）や、事故防止に向けたフレイル予防に努め、無事故就業にご協力お願いいたします。

ボランティア活動委員会

それぞれの形にあったボランティアを！！

市内一斉ボランティア美化清掃には、前年を超える地域班と参加者があり、ありがとうございました。

昨年実施しましたボランティアに関するアンケートでは、タイミングと場所、そして興味あるボランティアであれば参加したいと思っておられる方が多数いらっしゃいました。

事前申込等に制約されることなく、ご自分の都合の良い時、都合の良い場所でのボランティア参加など、各人の実情に合った、いわば「オーダーメイドボランティア」が、求められている時代かもしれません。

そのためには、いつでも見ることができるボランティア情報の発信方法を検討しなければと考えています。

かつて、地方の高名な禅宗のお坊さんと話をした時の「徳を積むということは、特別な事をするものではありません。ご近所で会ったご老人に『お元気ですか』との声掛けするだけでもいいのです」といった言葉が印象に残っています。

いろんな形のボランティアがあっても良いと思います。その積み重ねが、シルバー人材センターの立派な社会貢献になっていきます。

女性理事グループ

女性理事グループが活動開始！

「シルバーに入会して良かった。シルバーは楽しいと思ってもらえる活動をアピールする」を旗印に、新しく加わった女性理事3名が始動しています。

現在の目標はまず「きんじょの本棚」をシルバーの周知広報活動のために実施。本との出会いの場で、本を通じて交流し合える、いわば仲間づくりの場を提供しようという活動です。

また体力が落ちてきて就業できていないなど高齢の会員向けには、健康の回復を目的に「オンライン体操教室」を企画。対面受講への参加を促し、その後はオンラインで自宅でも復習できる環境整備を目指すというものです。

希望者には仲間とのウォーキングに参加できるなど、体力と意欲の回復を実感してもらえたらと願っています。

専門委員会活動特集

総務委員会

人生100年時代

『人生100年時代』という言葉が耳になじんで来ています。これは2016年に出版された『LIFE SHIFT100年時代の人生戦略』（東洋経済新報社）の大ヒットからだといわれています。

さて、当シルバー人材センターの会員の皆様も、80歳程度の平均寿命から想定していたご自身の人生観を、『人生100年時代』に合わせ、その想定を20年間延長し、いかに有益に過ごせる時間にするかをお考えになっているのではありませんか。

先日ある知己から『人生100年時代を楽しむ生き方』（労務行政）という本を手渡されました。頁を繰ると三浦雄一郎氏をはじめとするテレビや新聞などでお見受けする28人の著名な人達のインタビュー録でした。

長くなった人生の後半若々しく生きるために各氏が共通に薦めるのは、『外に出る』『人と交流する』『一步を踏出す』の三点ではないでしょうか。

幸いにも会員の皆様は、この三点を満たすには最適な団体の一員ではないでしょうか。

総務委員会は会員の皆様と共に、より充実した団体に成長できるよう努めてまいりたいと考えています。今後ともご支援よろしくお願いたします。



編集後記

「目標を持つことの大切さ」

「求めよ。そうすれば、与えられるであろう。」キリストの有名な言葉です。熱心に求めていけば、必ず与えられるという意味の、励まされる言葉です。学生時代にこの言葉と出会ってから、半世紀もの間、呪文のようにこの言葉を唱えてきました。

受験、就職、結婚などの人生の大きな節目のときはもちろんのこと、何か目標を心に抱いたとき、この言葉に背中を押されて

きました。求めて達成できた時の充足感、何にも代えがたい喜びです。

目標を持つことで、イキイキした毎日を過ごせる、気持ちがポジティブになる、さまざまな経験を積むことができる、人生が充実する、不安が減る、愚痴が減る、などメリットがたくさんあります。

新年を迎え、皆さんはどんな目標を持たれましたか。皆様の目標に乾杯。

(広報活動委員 | 記)

就 業 現 場 を 訪 ね て

「暮らしのサポート隊」？ 昨年末、当センターに誕生した、就業グループです。従来の家事援助サービスとは異なり、ちょっとした生活の中での困りごとに、どこにお願いしたらいいのかわからない？「互近助(ごきんじょ)」にそんな仲間がいると安心できるのに！これら市民の声に応えるために設立しました。粗大ごみの搬送依頼を受けて、集積所に運んでいる、サポート隊の岡崎禮司さん(コーディネーターを兼務)を訪ねました。

Q この仕事に就いたきっかけと、これまで対応した仕事について教えてください。

A 家事援助に関連する仕事を行っていたので経験を活かせると判断して「サポート隊」に加わりました。これまで対応したのは窓ふき、浴室清掃、庭の手入れ、そして今回の粗大ごみ集積所への搬出です。



(左) 山蔭さん (右) 岡崎さん

Q この仕事に就いて、特に気をつけていること、感じていることを教えてください。

A お客さまがやって欲しいことは、できるだけ対応するようにしています。日々、お客様と接する際は、丁寧に、そしてできるだけ話を聞くようにしています。仕事も大切ですが、仲間作りができて、何より良かったと感じています。



搬送、集積所で作業中

「暮らしのサポート隊」について

- ① 昨年10月からスタート。堺地区から南地区まで5ブロック、総勢30名の会員が参加しています。
- ② 入会希望者：事務局まで (常時受付中、研修有り)

東京都指定二次救急医療機関



医療法人社団創生会

町田病院

受付時間 月～金 9:00～12:00 / 14:00～17:00

土 9:00～12:30

休診日 土曜午後、日曜、祝日

☎042-789-0502

町田市木曾東4-21-43

町田病院 検索

訪問看護 ☎042-794-6620 定期巡回 ☎042-794-6573



1F リハビリテーションルーム

医療法人社団 久和会

彦根整形外科クリニック

診療：月曜～金曜：9～12時、15～19時 土曜：9～16時 (休診日：日曜・祝日・祭日)

TEL 042-797-6631

町田市常盤町3560-1

彦根整形外科クリニック 検索



※東京都からの「居住費用の補助」が受けられます

軽費老人ホーム



ケアハウスいづみの里



↑ホームページ↑

入居者募集中

一人部屋・二人部屋あり。詳細はお問合せ下さい

町田駅から徒歩約5分・3食付でお得な費用

☎042-726-0753 東京都町田市原町田5-1-12

町田市民ホール 催し物 お申し込みは ☎042-728-4300

和太鼓 東京打撃団



2023年 3月5日(日) 16:00開演
入場料 一般 4,000円、高校生以下 2,000円

発売中

4才～